SoftBank SELECTION

Performance Audio Mini

SB-SP03-BTMC

取扱説明書

このたびは SoftBank SELECTION Performance Audio Mini をお買い上げいただきありがとうございます。

■ 製品をご使用になる際は必ず「安全上のご注意」をお読みください。安全のための注意事項をお守りいただけない場合は、お使いになるかたや他の人への危害や物的損害の原因となることがあります。
■ この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みの上、安全にお使いください。
■ この取扱説明書をお読みいただいた後は、大切に保管してください。

もくじ

●本機は日本国内用に設計されています。海外ではご使用になれません。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

はじめに

本機の特長

本機は、Bluetooth ® 無線技術を利用したハンズフリー通話対応のワイヤレススピーカーシステムです。

- Bluetooth 対応携帯電話と接続し、ハンズフリー通話ができます。[*1]
- 4W(2W+2W) の大音量スピーカーを搭載しています。また、SRS WOW HD™ を搭載していますので、サイズを超えた臨場感のある高音質なサウンドを再現します。
- 付属のバッテリーを充電することで、アウトドアでも手軽に長時間音楽を楽しめます。（連続音楽再生時間：最大約 7 時間）
- 付属のバッテリーにUSB ケーブルを接続して、他の機器を充電できます。また、付属のバッテリーは、本体から取りはずしが可能です。[*2]
- 2 台までの Bluetooth 対応機器を登録（ペアリング）できます。
- Bluetooth 標準規格 Ver.2.1+EDR を採用しています。
- Bluetooth 対応音楽プレーヤー（デジタルミュージックプレーヤー、携帯電話など）の音楽をワイヤレスで聴くことができます。[*3]
  また、再生 / 停止などの基本的な機能をリモートで操作できます。[*4]
- SCMS-T 方式のコンテンツ保護に対応していますので、ワンセグ音声などの著作権保護された音源もワイヤレスで楽しめます。
- 音声入力端子を搭載していますので、市販のオーディオケーブルを接続してステレオスピーカーとして使用できます。

*1 接続する Bluetooth 機器が HFP（Hands-Free Profile）に対応している必要があります。
*2 バッテリーを充電するときは本体に取り付ける必要があります。
*3 接続する Bluetooth 機器が A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）に対応している必要があります。
*4 接続する Bluetooth 機器が AVRCP（Audio Video Remote Control Profile）に対応している必要があります。

安全上のご注意

製品を正しく安全にご使用いただくために、ご使用の前に必ず次の事項をお読みください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	火災、感電などにより死亡や大けがを負うおそれがある内容を示しています。
⚠注意	けがをしたり周囲の物品に損害を与えるおそれのある内容を示しています。

絵表示の説明

注意をうながす記号	行為を禁止する記号			行為を指示する記号	
一般的注意	禁止	分解禁止	ぬれ手禁止	一般的指示	電源プラグを抜く

⚠警告

ACアダプタのコードを破損するようなことをしないでください

製品と壁や床などの間に挟み込まない
加工したり、傷つけたりしない
重いものをのせたり、引っ張ったりしない
熱器具に近づけたり、加熱したりしない
ACアダプタを抜く時は、必ず本体を持って抜く

火災・感電などの原因となります。

煙・異臭・異音が出た場合、落下・破損した場合は、使用を中止し、ACアダプタを抜いて、バッテリーをはずしてください

落としたり、水がかかったり、破損した場合は使用を中止し、ACアダプタを抜いてバッテリーをはずす
煙やにおい、音などの異常が発生したら、使用を中止し、ACアダプタを抜いてバッテリーをはずす

火災・感電などの原因となります。

安全上のご注意（つづき）

⚠警告

はじめに

不安定な場所に置かないでください

禁止

落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

水をかけたり、ぬらしたりしないでください

禁止

火災・感電・故障の原因となります。

バッテリーおよび AC アダプタは必ず本機に付属のものをご使用ください

注意

本機に付属の専用バッテリー・専用アダプタをお使いください。付属品以外のものを使用した場合、バッテリーの液もれや発熱、破裂および発火などの原因となります。

直射日光の当たるところやストーブのそばなど、高温になる場所での使用や保管はしないでください

禁止

ケースや部品が変形・変色したり、火災・故障の原因になったりすることがあります。

水滴のかかる場所や、湿気、湯気、油気、ほこりの多いところには設置しないでください

禁止

火災、感電・故障の原因となることがあります。

近くに花瓶など水の入ったものを置かないでください

水ぬれ禁止

水がこぼれるなどして中に入ると、火災、感電の原因となります。

浴室やシャワー室では使用しないでください

浴室での使用禁止

本機は防水仕様ではありません。感電や故障などの原因となることがあります。

分解・修理・改造をしないでください

分解禁止

けがや感電などの事故または故障の原因となります。

AC アダプタにホコリなどが付着しているときは、AC アダプタを抜いて乾いた布で取り除いてください

ほこりを取る

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

ぬれた手で AC アダプタを抜き差ししたり、バッテリーを取り付け / 取り外ししたりしないでください

ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

安全上のご注意（つづき）

⚠警告

はじめに

AC アダプタとバッテリーは確実に差し込んでください

差し込みが不完全な場合は発熱したり、ほこりが付着したりして火災・感電の原因となることがあります。

指定された電源（AC100 ～ 240 V）以外での使用、コンセント・配線器具の定格を超える使用、タコ足配線をしないでください

火災や感電の原因となることがあります。

雷が鳴り出したら、アンテナや AC アダプタに触れないでください

感電の原因となります。

端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製のネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください

感電・火災・故障の原因となります。

お手入れや長時間使用しないときは AC アダプタを抜いてください

感電や故障の原因となることがあります。

移動するときは、AC アダプタをはずしてください

コードが傷つき感電や故障の原因となることがあります。

病院内などの使用を禁止された区域では使用しないでください

医療機器に影響を与え、事故の原因となることがあります。

次のような場所では設置・使用しないでください

■ 医用電気機器の近く（手術室・集中治療室・CCU など）
*CCU：冠状動脈疾患監視病室

■ 自動ドア・火災報知器などの自動制御機器の近く

■ 心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以内の位置

本機の電波で、誤作動による事故の原因となることがあります。

安全上のご注意（つづき）

⚠注 意

お手入れをするときはシンナーやベンジンなどの薬品を使用しないでください

禁止

変質、変形、変色の原因となります。

バッテリーの取り扱いについて

⚠警 告

バッテリーを火の中に投入したり、加熱したりしないでください

禁止

発火や破裂の原因となります。

分解・修理・改造をしないでください

分解禁止

液もれ、発熱、破裂や発火の原因となります。

本機以外の機器に使用しないでください。また、指定以外の方法で充電しないでください

禁止

液もれ、発熱、破裂や発火の原因となります。

充電するときは、周囲の温度が 5℃～35℃の範囲内でご使用ください

注意

直射日光の当たるところやストーブのそばなど、高温になる場所での使用や放置はしないでください

禁止

液もれ、発熱、破裂や発火の原因となります。

端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製のネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください

禁止

液もれ、発熱、破裂や発火の原因となります。

バッテリー内部の液が皮膚に付着したり目に入ったりしたときは、きれいな水で洗ったのち、直ちに医師の診察を受けてください

注意

皮膚の傷害や失明などの原因となります。

使用上のお願い

● 本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項は、法律に罰せられることがありますので、絶対におこなわないでください。
—本機を分解したり、改造したりすること
—本機に貼られている証明ラベルをはがすこと

● 本機の使用によって生じた損害につきましては、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

● 本機は、Bluetooth 標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しており傍受されにくい商品ですが、通信に電波を使用しているため、第三者が故意に通話を傍受する可能性もありますので、Bluetooth 通信を行う際はご注意ください。

● 温度変化の激しいところでは、使用しないでください。
* 結露により誤動作する場合があります。

電波について

本機の使用周波数に関するご注意

本機の使用周波数帯（2.402 ～ 2.480GHz）では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の AC アダプタを抜き、バッテリーを取りはずしてソフトバンクセレクションお客様窓口にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えばパーティションの設置など）についてご相談ください。
3 その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、ソフトバンクセレクションお客様窓口へお問い合わせください。

Bluetooth について

Bluetooth 通信の使用範囲について

Bluetooth 通信は、およそ 10m 程度までの距離で利用できますが、次の場合には音が途切れたり、雑音が入ったりすることがあります。

◎ 本機と Bluetooth 接続機器の間に障害物（人体、金属、壁など）がある場合

▶ 電波が届きにくくなることがあります。
本機と Bluetooth 接続機器の間に障害物が入らないようにしてください。

◎ 次のような機器が近くにある場合

▶ 電波の干渉による影響を受けることがあります。

- 同一周波数帯（2.4GHz）を使用する無線 LAN（IEEE802.11b/g）
- 電子レンジ
- テレビ、ラジオ、OA 機器
- ステレオ・ビデオ・パソコンなどのワイヤレス AV 機器
- 別の Bluetooth 対応機器
- アマチュア無線局
- 万引き防止システム（書店や CD ショップなど）
- 工場や倉庫などの物流管理システム
- 鉄道車両や緊急車両の識別システム
- マイクロ波治療器
- ゲーム機のワイヤレスコントローラー
- その他、VICS（道路交通情報通信システム）など

次の対策を試してください。

・これらの機器の電源を切る
・これらの機器から距離をおいて使用する
・本機と Bluetooth 接続機器の距離を近づける

Bluetooth について（つづき）

Bluetooth プロファイル

はじめに

Bluetooth 無線技術では、それぞれの機能が目的ごとに「プロファイル」と呼ばれるもので標準化されています。本機は次の Bluetooth プロファイルに対応しています。

Bluetooth 対応音楽プレーヤーの音を
ワイヤレスで再生するためのプロファイル
A2DP
（Advanced Audio Distribution Profile）

Bluetooth 対応音楽プレーヤーを
操作するためのプロファイル
AVRCP
（Audio Video Remote Control Profile）

Bluetooth 対応携帯電話で
ハンズフリー通話をするためのプロファイル
HFP
（Hands-Free Profile）

Bluetooth 接続でそれぞれの機能を使うには、接続する Bluetooth 機器が本機と同じプロファイルに対応している必要があります。ご使用の前に、本機と接続する Bluetooth 機器の対応プロファイルをご確認ください。

ご注意

・同じプロファイルに対応していても、本機と接続する Bluetooth 機器の仕様により、一部の機能が動作しない場合があります。

Bluetooth について（つづき）

ペアリングとは

Bluetooth 接続では、あらかじめ、接続しようとする Bluetooth 機器どうしを登録しておく必要があります。この登録のことを「ペアリング」といいます。
一度登録すれば、それぞれの Bluetooth 機器に登録情報が記憶されますので、電源を入れるたびに登録しなおす必要はありません。
ただし、以下の場合は、使用したい Bluetooth 機器を再度本機に登録する必要があります。

- 登録している Bluetooth 機器で、本機の登録を解除したとき
- 3 台目の Bluetooth 機器を本機に登録したとき

  本機に一番先に登録した Bluetooth 機器の登録が解除されるので、この機器を使うには、再度登録する必要があります。
  本機は同時に 2 台までの Bluetooth 機器を登録することができますが、本機に 2 台登録している状態で新たな機器を登録すると、すでに登録された 2 台のうち先に登録した Bluetooth 機器の登録情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
- 修理などで、登録情報が消去されてしまったとき
- 本機を初期化したとき（☞ 36 ページ）

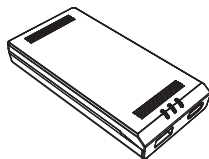
本機は Bluetooth 標準規格 Ver. 2.1+EDR に準拠しています。そのため、本機は電源を入れたときに、登録している機器に対して自動的に接続動作をします。

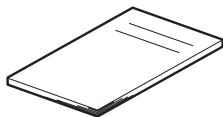
ご注意！

・本機はすべての Bluetooth 機器と Bluetooth 接続できることを保証するものではありません。

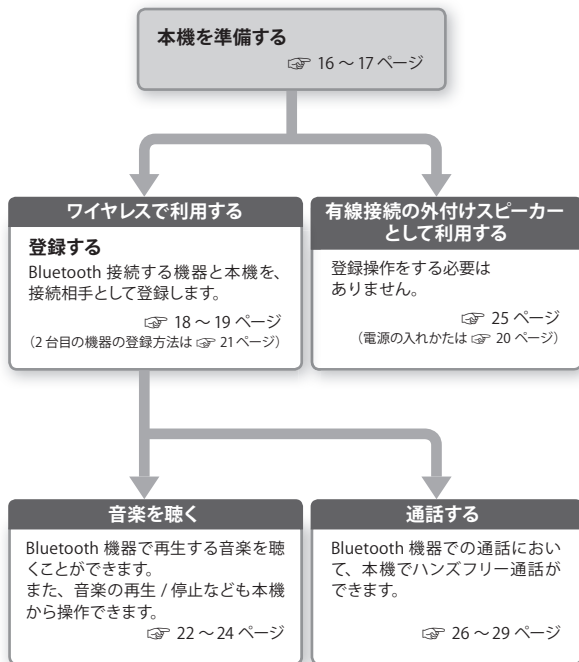
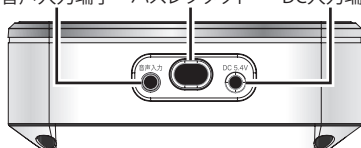
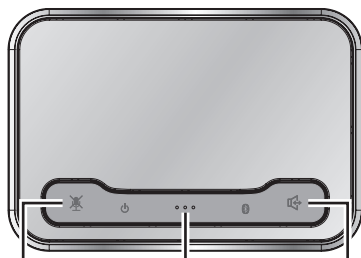
ご使用前の準備

本体と付属品

本体（1 個）

充電式バッテリー
（1 個）

AC アダプタ
（1 個）

取扱説明書（保証書）
（1 部）

※ この取扱説明書のイラスト・画面などは説明のため、実際のものとは異なる場合があります。

基本操作の流れ

本機を準備する
☞ 16 ～ 17 ページ
ワイヤレスで利用する
登録する
Bluetooth 接続する機器と本機を、接続相手として登録します。
☞ 18 ～ 19 ページ
（2 台目の機器の登録方法は ☞ 21 ページ）
有線接続の外付けスピーカーとして利用する
登録操作をする必要はありません。
☞ 25 ページ
（電源の入れかたは ☞ 20 ページ）
音楽を聴く
Bluetooth 機器で再生する音楽を聴くことができます。
また、音楽の再生 / 停止なども本機から操作できます。
☞ 22 ～ 24 ページ
通話する
Bluetooth 機器での通話において、本機でハンズフリー通話ができます。
☞ 26 ～ 29 ページ

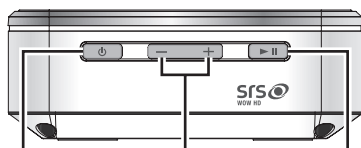
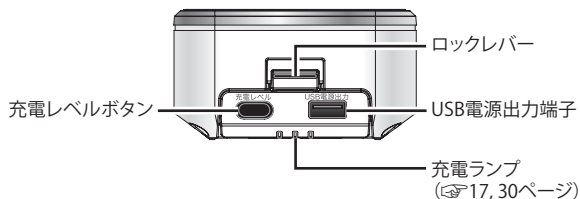
各部のなまえ

■背 面

■上 面

■前 面

各部のなまえ（つづき）

■側 面

■ランプ表示部（上面）

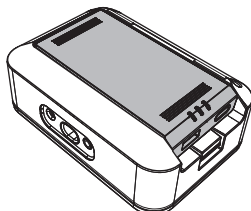
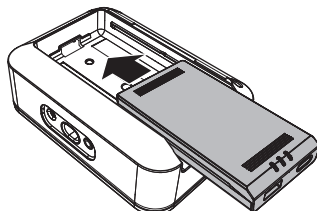
ランプの状態について

なまえ	表 示	色	状 態	内 容
電源ランプ	⏻	橙	点灯	電源オン
			消灯	電源オフ
Bluetooth ランプ	Bluetooth	青	点灯	Bluetooth 機器と接続されている
			速く点滅	登録モード （登録する Bluetooth 機器を検出中）
			ゆっくり 点滅	接続モード （接続する Bluetooth 機器を検出中）
ハンズフリー通話 ランプ	ハンズフリー	緑	点灯	通話中
			点滅	着信中
マイクミュート ランプ	マイクミュート	赤	点灯	マイクミュート中

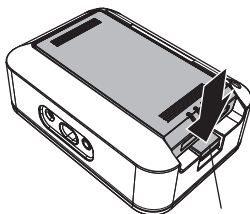
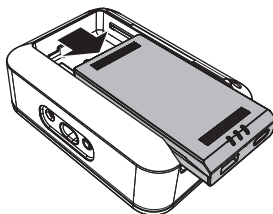
バッテリーを取り付ける

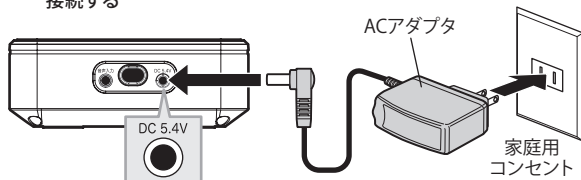
1　バッテリーを図の向きに合わせて本体に差し込む

2　バッテリーを奥まで押し込む
カチッと音がするまできちんと押し込んでください。

ご使用前の準備

はずすときは

1　ロックレバーを押しながら、

2　バッテリーを横にスライドさせる

AC アダプタをつなぐ

1 付属の AC アダプタのコネクター側を、本体背面の DC 入力端子に接続する

2 AC アダプタの電源プラグ側を、家庭用コンセントに接続する

バッテリーの充電が開始されると、バッテリー側面の充電ランプ（3 つのランプのうちの中央）が点灯します。

- 約 7.5 時間 * で満充電になります。
- 満充電になると、充電ランプは消灯します。
- 充電中はバッテリーの一部が温かくなることがありますが、異常ではありません。

* 電池残量がない状態から、満充電するのにかかる時間

ご参考

電池残量の確認のしかたは（☞ 30 ページ）

ご注意！

- 必ず本機に付属の AC アダプタを使用してください。
他の AC アダプタは使用しないでください。
- AC アダプタを接続した直後に、充電ランプが点滅しているときは、いったん AC アダプタの電源プラグを抜き、バッテリーの取り付けおよび AC アダプタと本体の接続を再確認してください。その後 AC アダプタをコンセントに差し込んでください。それでも充電ランプが点滅し続ける場合は、もう一度 AC アダプタの電源プラグを抜き、ソフトバンクセレクションお客様窓口へお問い合わせください。

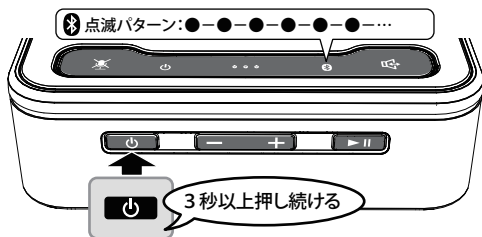
Bluetooth 機器を登録する(ペアリング)

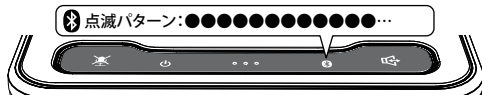
購入後最初に電源をいれるとき

※ 本機を初期化した直後も、次の操作をしてください。
通常使用の場合で電源をいれるときは(☞ 20 ページ)

1 **登録する Bluetooth 機器を、本製品の1m以内におく**

2 **電源ボタンを3秒以上押し続ける**

本体の電源が入ります。

起動メロディーに続けて、「ポーン」とビープ音が 1 回鳴ります。このとき、Bluetooth ランプ(・青色)がゆっくりと点滅を始めます。

3 **すぐに Bluetooth ランプ()が速い点滅に変わり、登録モードに入る**

「ポポーン」とビープ音が 2 回鳴ります。登録する Bluetooth 機器で登録操作をしてください。(☞次ページ)

ご参考

- 登録モードで 5 分間登録が完了しない場合は、待機状態(:消灯)になります。待機状態のとき、**ハンズフリー通話ボタン**を押すと、登録モードが再開します。

Bluetooth 機器を登録する（ペアリング）（つづき）

登録する Bluetooth 機器での操作

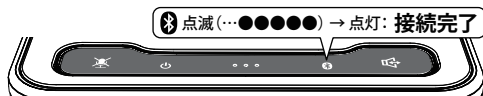
1 **登録する Bluetooth 機器で登録操作をして、本機を検索する**
登録する機器の画面に、検出した機器の一覧が表示されます。本機は “SB-SP03-BTMC/WH” と表示されます。

> 登録操作方法は機器によって異なります。
> 登録する Bluetooth 機器の操作については、
> ご使用の機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

2 **登録する機器の画面で、“SB-SP03-BTMC/WH” を選択する**
パスコードを要求されたら、「0000」を入力してください。

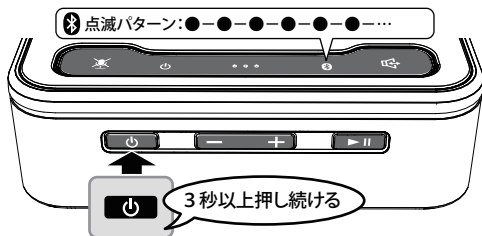
3 **登録が完了し、登録した Bluetooth 機器が自動的に接続される**
本機の Bluetooth ランプ（ ）が点滅から点灯に変わると、
接続完了です。

上記の操作をしても Bluetooth ランプ（ ）が点滅のままの場合
登録する Bluetooth 機器側で、Bluetooth 接続操作をしてください。

ご注意！
・本機はすべての Bluetooth 機器と Bluetooth 接続できることを保証するものではありません。

ご使用前の準備

電源を入れる / 切る

本機の電源を入れる

電源ボタンを 3 秒以上押し続ける

■ **Bluetooth 機器が、 1台以上登録されているとき**

接続モード（ ：ゆっくりと点滅）に入ります。
登録されている Bluetooth 機器を検出すると、本機は検出した機器と自動的に接続します。うまく接続できない場合は、使用したい Bluetooth 機器で接続操作をしてください。

※ 5分間検出できない場合は、待機状態（ ：消灯）になります。待機状態のとき、**ハンズフリー通話ボタン**を押すと、接続モードが再開します。

■ **Bluetooth 機器が登録されていないとき**

登録モード（ ：速く点滅）に入りますので、使用したい Bluetooth 機器を登録してください。（☞ 19 ページ）

本機の電源を切る

電源ボタンを 3 秒以上押し続ける

2台目の機器の登録

本機は同時に 2 台までの Bluetooth 機器を登録することができます。

2 台目の登録手順は 1 台目と異なります。

1 **はじめに、本機の電源をオフにする**

2 **登録する Bluetooth 機器を、本製品の 1m 以内におく**

3 **電源ボタンを 10 秒以上押し続ける**
Bluetooth ランプ（ ）が、遅い点滅から速い点滅に変わるまで、電源ボタンを押し続けてください。

ご注意！

- 本体の電源が入り、起動メロディに続けて**「ポーン」とビープ音が 1 回鳴ったあとも、ボタンを離さないでください。**

4 Bluetooth ランプ（ ）の点滅が速くなったら、**電源ボタン**を離す
「ポポーン」とビープ音が 2 回鳴り、登録モードに入ります。

5 **19 ページ「登録する Bluetooth 機器での操作」の手順に従って、登録操作をする**

接続する機器を切り替えるとき

本機に登録した 2 台の Bluetooth 機器の接続を切り替えたいときは、以下の手順で行います。

① **接続中の Bluetooth 機器の操作で接続を解除する**
② **切り替えたい Bluetooth 機器で接続操作をする**

ご使用前の準備

音楽を聴く

本機は、SCMS-T 方式のコンテンツ保護に対応しています。SCMS-T 方式対応の携帯電話やワンセグ TV などの音楽･音声を､本機で聞くことができます。

Bluetooth 接続で操作する

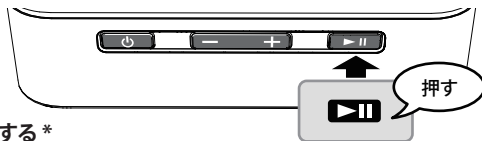
はじめに､Bluetooth ランプ（ ）が点灯していることを確認してください。Bluetooth ランプが点滅しているときは、使用したい Bluetooth 機器側で接続操作をしてください。

➤ Bluetooth 機器の登録のしかたについては　☞ 18, 21 ページ
➤ 対応プロファイルの確認については　☞ 10 ページ

ご注意

- 接続する Bluetooth 機器によっては､一部の機能が動作しない場合があります。
- ワンセグＴＶ音声の再生・停止は、本機からは操作できません。

再生する / 停止する

再生する *

ポーズする *

再生中に再生 / 一時停止ボタンを押す
もう一度押すと再開します。

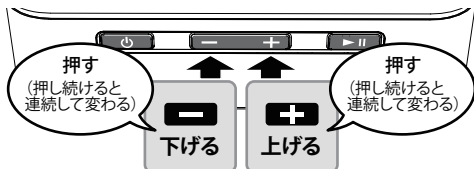
停止する

再生中に 1 秒以上押し続ける

* 接続する Bluetooth 機器によってはボタンを 2 回押す必要があります。

Bluetooth 接続で操作する（つづき）

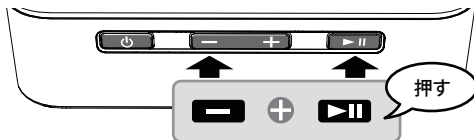
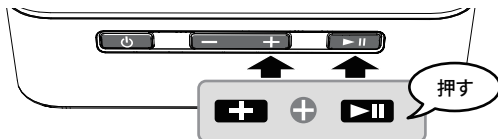
再生中に音量を変更する

ご参考

- 音楽再生の音量と通話時の音量は別々に変更できます。
- 音量が最大 / 最小になると「ピッ」と警告音が鳴ります。

曲戻し / 曲送りする

曲の先頭に戻る / 前の曲に戻る（接続する機器により動作が異なります）

次の曲に進む

音楽を聴く

SRS WOW HD™ について

本機は、SRS WOW HD™ 技術を搭載しており、Bluetooth 接続または音声入力端子を通しての再生で、音質を改善することができます。

SRS WOW HD™ は、オーディオの再生音質を著しく改善し、深く豊かな低音再生、高域の音の抜けの良さと共に迫力ある立体音場を体験して頂けます。

SRS WOW HD は、SRS Labs, Inc. の商標です。
WOW HD 技術は、SRS Labs Inc. からのライセンスに基づき製品化されています。

ご購入直後は、SRS WOW HD™ はオンに設定されています。

音楽を聴く

SRS WOW HD™ をオフにする

音楽再生中に、

「ポーン」とビープ音が 1 回鳴り、SRS WOW HD™ がオフになります。

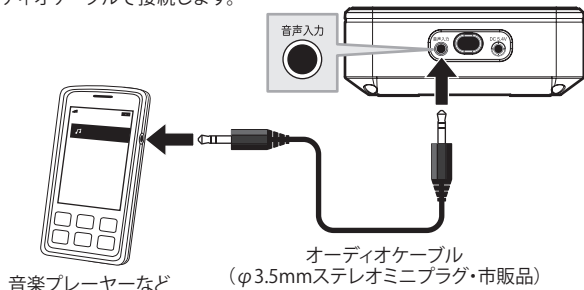
SRS WOW HD™ をオンにする

音楽再生中に、もう一度上記の操作を繰り返す

「ポポーン」とビープ音が 2 回鳴り、SRS WOW HD™ がオンになります。

有線接続で音を聴く

市販のφ 3.5mm ステレオミニプラグ付きオーディオケーブルで接続した機器からの音楽・音声を聴くことができます。

本機背面の音声入力端子と、接続機器のヘッドホン出力端子などを、オーディオケーブルで接続します。

ご参考

・ 有線接続時の音量と、Bluetooth 接続時（音楽再生時、通話時）の音量は個別に変更できます。変更のしかたは「再生中に音量を変更する」（☞23 ページ）と同じです。

ご注意

・ オーディオケーブルで接続する場合、本機は外付けスピーカーとして機能します。**オーディオケーブルで接続した機器の操作はできません。**
・ 本機で Bluetooth 接続機器の音楽・音声を再生中は、オーディオケーブルからの音楽・音声は聞こえません。
・ オーディオケーブルを通して音楽・音声を再生中に、本機の**再生 / 一時停止ボタン**を押すと、接続中の Bluetooth 機器がある場合には、Bluetooth 機器の音が再生されます。

通話する

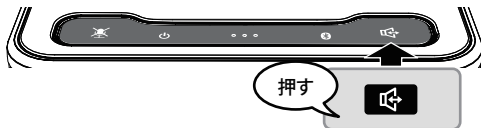
はじめに、Bluetooth ランプ（ ）が点灯していることを確認してください。Bluetooth ランプが点滅しているときは、使用したい Bluetooth 機器側で接続操作をしてください。

➤ Bluetooth 機器の登録のしかたついては ☞ 18, 21 ページ
➤ 対応プロファイルの確認については ☞ 10 ページ

ご注意

・ 接続する Bluetooth 機器によっては、一部の機能が動作しない場合があります。

電話を受ける

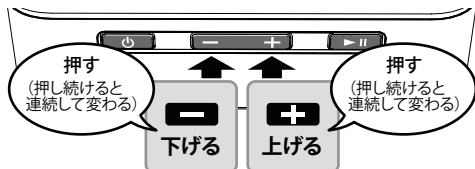
着信があると、本機のスピーカーから着信音が聞こえます。
また、ハンズフリー通話ランプ（ ）が点滅します。

通話を開始すると、ハンズフリー通話ランプ（ ）が点滅から点灯に変わります。

通話を切る

ハンズフリー通話ボタンを押す

電話を受ける（つづき）

通話中に音量を変更する

ご参考

- 音楽再生の音量と通話時の音量は個別に変更できます。
- 音量が最大 / 最小になると「ピッ」と警告音が鳴ります。

ミュート

通話中に、こちら側の音声を相手に聞こえないようにすることができます。

通話する

設定する

マイクミュートランプ（ ）が点灯します。

解除する

もう一度、**マイクミュートボタン**を押す

マイクミュートランプ（ ）が消灯します。

電話をかける

電話をかける

電話機で電話をかける操作を行うと、電話機または本機のスピーカーから発信音が聞こえ、ハンズフリーで通話ができます（電話機によって操作手順は異なります）。

直前にかけた番号へ電話をかける　（リダイヤル）

音楽再生中に通話する

接続中の Bluetooth 機器が、プロファイル：HFP（☞ 10 ページ）に対応している場合、音楽を再生中に、電話を受ける / かける操作をすることで通話ができます。

ご参考

・ Bluetooth 接続で音楽再生中に、電話の着信または発信をすると、音楽は一時停止し、通話の音声に切り替わります。通話を終了すると、音楽は再開します。（再開しない場合は、本機の**再生 / 一時停止ボタン**を押してください。）
・ オーディオケーブル接続で音楽再生中に、電話の着信または発信をすると、音楽は一時停止しませんが、通話の音声に切り替わります。
音楽を一時停止するには、接続中の機器側で操作をしてください。

割込通話

通話中にほかの電話がかかってくると、割込通話があることをお知らせするために、本機スピーカーから通知音が聞こえ、ハンズフリー通話ランプ（ ）が点滅します。

かかってきた割込通話を受けるとき、元の通話に戻るときは、接続中のBluetooth 対応携帯電話側で操作をしてください。本機の**ハンズフリー通話ボタン**を押すと、現在の通話が終了します。（**ハンズフリー通話ボタン**は現在の通話の終話ボタンとして動作します。）

音声は、本機または接続中の携帯電話のいずれかに出力します。（接続中の携帯電話の仕様により異なります。）必要に応じて、接続中の携帯電話側で操作をして、音声の出力先を切り替えてください。

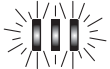
操作方法については、ご使用の携帯電話に付属の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 本機能を利用するには、接続する携帯電話が割込通話サービスに加入している必要があります。
- 接続する携帯電話によっては、一部の機能が動作しない場合があります。

バッテリーを活用する

本体をポータブルで使う

本機に付属の充電式バッテリーにより、AC アダプタを接続せずに、
本機を持ち運んで使うことができます。

使用時間のめやす ＊満充電の状態で使用できる時間

連続音楽再生時間	約 7 時間 (0.5W × 2 出力時)
連続待受時間	約 85 時間 (Bluetooth 接続時)
連続通話時間	約 45 時間（通話接続時）

バッテリーの残量を確認する

AC アダプタを本体からはずし、電池側面の**充電レベルボタン**を押してください。本体側面の充電ランプがバッテリーの残量を示します。

充電ランプ 点灯パターン

	無点灯	1つ点灯	2つ点灯	全点灯
表示				
残量	約 15%未満	約 15 ～ 35%	約 35 ～ 70%	約 70 ～ 100%

※ バッテリーの充電中は、充電ランプは「充電の状態」を示すので（☞ 17 ページ）、バッテリーの残量は確認できません 。必ず、AC アダプタを本体からはずす、または、バッテリーを本体からはずしてから、充電レベルボタンを押してください。

本体をポータブルで使う（つづき）

ご参考

- バッテリーを本体に取り付けているとき、バッテリーの残量が表中の「無点灯」の状態になると、本体から警告音が鳴ります。このとき、USB 電源出力を使った他の機器の充電（☞次ページ）はできません。

充電のしかた

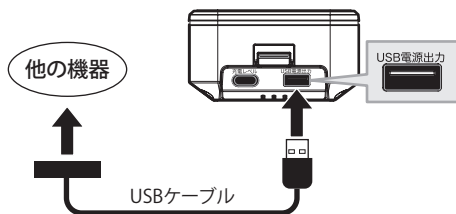
17 ページの説明に従って、AC アダプタを接続してください。
約 7.5 時間 * で満充電になります。
* 電池残量がない状態から、満充電するのにかかる時間

バッテリーは継ぎ足し充電ができますので、本機を持ち運ばない場合は常に AC アダプタを接続しておくことをおすすめします。

他の機器を充電する

SoftBank SELECTION[*1]のUSBケーブルを用いて、バッテリーのUSB電源出力端子と接続することによって、他の機器[*2]を充電することができます。

[*1]：SoftBank SELECTIONのUSBケーブルについては、http://softbankselection.jp/でご確認ください。

[*2]：詳しくは、http://softbankselection.jp/sb-sp03-btmcでご確認ください。

ご参考

・バッテリーが充電されていれば、バッテリーを本体からはずした状態でも他の機器を充電できます。
・他の機器を充電中にも、バッテリーを使って本体で通話や音楽の再生ができます。ただし、バッテリー駆動時間は短くなります。

・充電用USBケーブルは同梱されておりません。別途お買い求めください。
・一部の機器では充電ができないことがあります。
・本バッテリーの出力電流（500mA）以上の電流を充電に必要とする機器の充電はできません。また、5Vの充電電圧に対応していない機器の充電はできません。相手機器の仕様をご確認ください。
・USB電源出力端子は、電源出力専用です。パソコン等とのデータ送受信はできません。
・USB電源出力端子と、パソコンやUSB端子を持った他の充電機器とは絶対に接続しないでください。故障の原因となります。
・USB電源出力端子を使用した充電時に、他の機器のメモリー内容が万一消去されてしまった場合、保証は一切いたしませんので、あらかじめご了承ください。

故障かなと思ったら

症　状	ここをチェック	処　置
電源が入らない	AC アダプタがはずれていませんか?	・AC アダプタを正しく接続してください。（☞ 17 ページ）
	バッテリーの残量が少なくなっていませんか?（確認方法:☞ 30 ページ）	・バッテリーを充電してください。（☞ 17 ページ）
	バッテリーが正しく取り付けられていますか?	・バッテリーを正しく取り付けてください。（☞ 16 ページ）
	電源ボタンを 3 秒以上押し続けましたか?	・電源ボタンを 3 秒以上（起動メロディーが鳴るまで）押し続けてください。
バッテリーが充電できない	AC アダプタがはずれていませんか?	・AC アダプタを正しく接続してください。（☞ 17 ページ）
	バッテリーが正しく取り付けられていますか?	・バッテリーを正しく取り付けてください。（☞ 16 ページ）
電源が切れない	電源ボタンを 3 秒以上押し続けましたか?	・電源ボタンを 3 秒以上（すべてのランプが消灯するまで）押し続けてください。 ・それでも電源が切れないときは、AC アダプタとバッテリーを両方はずして、電源を落としてください。再度バッテリーを取り付け、AC アダプタをつないでから、電源ボタンを 3 秒以上押し続けて電源を入れてください。
Bluetooth 機器を登録できない	接続する Bluetooth 機器と本機の距離が離れていませんか?	・接続する Bluetooth 機器と本機をなるべく近づけてから登録してください。
	本機が登録モードになっていますか?（Bluetooth ランプ（ᛒ）が速く点滅します。）	・本機の電源をいったん切ったあと、登録モードにしてください。（1 台目の機器を登録する場合☞ 18 ページ、2 台目の機器を登録する場合☞ 21 ページ）
	使用したい Bluetooth 機器がプロファイル:A2DP または HFP に対応していますか?	・A2DP または HFP に対応している Bluetooth 機器を使用してください。
（次ページにつづく）	近くに別の Bluetooth 機器がありませんか?	・別の Bluetooth 機器の電源を切るか、その機器から離れた場所で登録してください。

故障かなと思ったら（つづき）

症　状	ここをチェック	処　置
Bluetooth機器を登録できない（つづき）	チェックの項目をすべて試しましたが、登録できません。	・本機を初期化してから、再度登録してください。（☞ 36 ページ） ・本機はすべての Bluetooth 機器と Bluetooth 接続できることを保証するものではありません。
音が途切れる、または音質が悪い	接続する Bluetooth 機器と本機の距離が離れていませんか？	・接続する Bluetooth 機器と本機を近づけて使用してください。
	接続する Bluetooth 機器と本機の間に障害物がありませんか？	・障害物を避ける、あるいは、障害物を取り除いてから、使用してください。
	無線 LAN アクセスポイントや、他の 2.4GHz 帯無線機器、電子レンジなどの、電波干渉源が近くにありませんか？	・電波干渉源と思われる機器から離して使用してください。
音楽が再生できない	接続する Bluetooth 機器と本機の電源が入っていますか？	・接続する Bluetooth 機器と本機の電源を入れてください。
	Bluetooth ランプ（）が点灯していますか？ （Bluetooth 接続されているとき、Bluetooth ランプ（）が点灯します。）	・Bluetooth 接続が切断されて 5 分以上経過すると、本機は待機状態（：消灯）になります。ハンズフリー通話ボタンを押して、接続モードを開始してください。（☞ 20 ページ） ただし、Bluetooth 機器が 1 台も登録されていないときは、登録モード（☞ 18 ページ）が開始します。 ・使用したい Bluetooth 機器で、Bluetooth 接続操作をしてください。うまく接続できない場合は、使用したい Bluetooth 機器を本機に再度登録してください。
	音量が適切に設定されていますか？	・本機の音量を上げてください。 ・接続中の Bluetooth 機器側でも音量を操作できる場合は、接続中の機器で音量を上げてください。
	接続中の Bluetooth 機器が音楽再生を開始していますか？	・接続中の Bluetooth 機器側を操作して音楽再生を開始してください。 ・接続中の機器によっては、本機側の操作で再生を開始するときに、再生 / 一時停止ボタンを 2 回押す必要があります。
	接続する Bluetooth 機器がプロファイル：A2DP に対応していますか？	・プロファイル：A2DP に対応している Bluetooth 機器を使用してください。

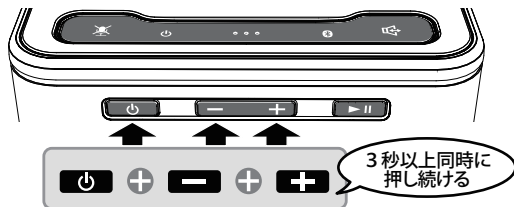
故障かなと思ったら（つづき）

症　状	ここをチェック	処　置
本機から音楽再生の操作ができない	接続するBluetooth機器がプロファイル：AVRCPに対応していますか？	・AVRCPに対応しているBluetooth機器を使用してください。
	オーディオケーブル接続からの音を聴いていますか？	・本機は、オーディオケーブルで接続した機器の操作には、対応しておりません。
通話できない	接続するBluetooth機器と本機の電源が入っていますか？	・接続するBluetooth機器と本機の電源を入れてください。
	Bluetoothランプ（Ⓑ）が点灯していますか？ （Bluetooth接続されているとき、Bluetoothランプ（Ⓑ）が点灯します。）	・Bluetooth接続が切断されて5分以上経過すると、本機は待機状態（Ⓑ：消灯）になります。ハンズフリー通話ボタンを押して、接続モードを開始してください。（☞ 20ページ） ただし、Bluetooth機器が1台も登録されていないときは、登録モード（☞ 18ページ）が開始します。 ・使用したいBluetooth機器で、Bluetooth接続操作をしてください。うまく接続できない場合は、使用したいBluetooth機器を本機に再度登録してください。
	音量が適切に設定されていますか？	・本機の音量を上げてください。 ・接続中のBluetooth機器側でも音量を操作できる場合は、接続中の機器で音量を上げてください。
	接続中のBluetooth機器で通話相手の声が聞こえますか？	・接続中のBluetooth機器側を操作して、通話を本機に切り替えてください。（操作方法は、ご使用の機器に付属の取扱説明書をご確認ください。）
	接続するBluetooth機器がプロファイル：HFPに対応していますか？	・HFPに対応しているBluetooth機器を使用し、HFPでBluetooth接続をしてください。
本機から警告音が聞こえる	バッテリーの残量が少なくなっていませんか？（確認方法：☞ 30ページ）	・バッテリーを充電してください。（☞ 17ページ）
不安定な動作をする	接続するBluetooth機器の仕様・設定により、一部の機能について、操作方法や、本機の動作のしかたが異なることがあります。	・ご使用の機器に付属の取扱説明書をご確認ください。

● 本機はマイコンを使用した機器です。外部からの妨害ノイズなどにより、正常に動作しないことがあります。このようなときはACアダプタとバッテリーを両方はずして、一度電源を落としてください。数分後、再度バッテリーを取り付けてACアダプタをつないでから、電源ボタンを3秒以上押し続け、電源を入れてご使用ください。

本機を初期化する

1 本機の電源を切る

2 次の3つのボタンを 3 秒以上同時に押し続ける

マイクミュートボタンが点滅して消えると初期化は完了です。
初期化が完了すると本機の電源はオフになります。

初期化したあとは、本機はどの Bluetooth 機器も登録していない状態となります。18 ページの操作で使用したい Bluetooth 機器を登録してください。
また、初期化したあとは、すべての設定がご購入直後の状態に戻ります。

バッテリーについて

バッテリー交換のしかた

「バッテリーを取り付ける」（☞ 16 ページ）をご覧ください。

バッテリーの充電について

バッテリーを取り付けた本体とコンセントを AC アダプタでつなぐことで、バッテリーに充電されます。

お願い

・ 必ず本機に付属の AC アダプタを使用してください。

本体を次のような場所に置かないでください。充電不良の原因となります。

- 周囲温度が 5℃未満、または 36℃以上になるところ
（周囲温度が高すぎる、または低すぎると、充電されないことがあります。）
- 湿気やほこり、振動の多いところ

バッテリーについて（つづき）

Li-ion

ご使用後は
リサイクルへ

- 本機のバッテリーはリチウムポリマー電池を使用しています。
- リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。不要になった電池は貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
- 不要になったバッテリーを一般のゴミとして捨てないでください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。

一般社団法人 JBRC
http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html

リサイクル時のお願い

- バッテリーはショートしないように、端子に絶縁テープを貼ってください。
  火災・感電の原因になります。
- バッテリーを分解しないでください。

お手入れについて

汚れたときは

柔らかい布で本体を拭いてください。
※ 汚れがひどいときは、水を含ませて硬く絞った布で拭き取ってください。

お手入れに使用できないもの

ベンジン、シンナー、アルコール、油類、化粧品、洗剤などは表面の仕上げをいためますので使用しないでください。

おもな仕様

スピーカー	
実用最大出力	2W ＋ 2W
再生周波数特性	50Hz ～ 20000Hz
スピーカーユニット	φ 50mm/ バスレフ型フルレンジスピーカーシステム
入力電圧	DC 3.7V（バッテリー使用時）、 DC 5.4V（AC アダプタ使用時）
入力電流	最大 400mA
消費電力	最大 10W
Bluetooth® 規格	Version 2.1 + EDR
対応プロファイル	HFP、A2DP（SCMS-T 対応）、AVRCP
周波数帯	2.4GHz
通信距離	約 10m（出力：Class 2）＊
動作時間	連続音楽再生時間：約 7 時間（0.5W × 2 出力時） 連続待受時間：約 85 時間（Bluetooth 接続時） 連続通話時間：約 45 時間（通話接続時）
インターフェース	DC 入力端子、音声入力端子 （3.5mm ステレオミニジャック）
外形寸法	約 130(W) × 89(D) × 48(H) mm
質量	約 300g
使用温度範囲	5℃～ 35℃

＊：ご使用環境によって異なります。

おもな仕様（つづき）

バッテリー	
内蔵電池	リチウムポリマー電池　3.7V 2950mA
入力電圧	DC 5.4V
入力電流	最大 600mA
出力電圧	DC 3.7V
出力電流	最大 400mA
USB 電源出力電圧	DC 5.0V
USB 電源出力電流	最大 500mA
質量	約 95g
使用温度範囲	5℃～ 35℃

AC アダプタ	
入力電圧	AC 100-240V、50-60Hz 共用
入力電流	最大 300mA
消費電力	最大 10W
出力電圧	DC 5.4V
出力電流	最大 1500mA
ケーブル長	約 1.6m（電源プラグ部を含む）
質量	約 85g
使用温度範囲	5℃～ 35℃

※ 仕様、外観などは改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

対応機種

● Bluetooth 標準規格 Ver.2.1 + EDR 対応機器

※ 詳しくは、http://softbankselection.jp/sb-sp03-btmc でご確認ください。

お客様窓口のご案内

製品に関することは、以下にお問い合わせください。

ソフトバンクセレクションお客様窓口
TEL：0800-111-2247（フリーダイヤル）
e-mail：sbsinfo@sbb-support.jp
営業時間：9:00 〜 19:00
（土日・祝祭日、年末年始、特定休業日を除く）

最新情報は、http://softbankselection.jp/ をご覧ください。

保証規定

お客様は下記保証内容を十分にご理解のうえ、本製品をご使用ください。

■保証内容

1. 本製品付属の保証書（以下「保証書」といいます）に定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます）内に、適切な使用環境および使用方法で発生した本製品（本体部分のみが対象となり、付属品・消耗品等は含みません）の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。なお、本製品の外観・美観等については保証の対象となりません。
   また、修理または交換させていただいた製品の保証期間は、修理または交換後の製品お引き渡し日より 30 日間もしくは、修理または交換前の保証期間の残存期間のいずれか長い期間とします。

■無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。
   （1） 保証期間を経過した場合。
   （2） 保証書および故障した本製品をご提示いただけない場合。
   （3） 保証書に販売店、購入年月日、お客様の情報の記載がない場合。
   （4） 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
   （5） 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
   （6） 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
   （7） 通常想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
   （8） 取扱説明書に記載された使用方法によらずに使用した場合。
   （9） 取扱説明書に記載された注意事項に従わないことに起因して故障が発生した場合。
   （10）取扱説明書に記載されていない機能および品質を理由に修理または交換を要請される場合。

保証規定（つづき）

（11）本製品の消耗部品が自然摩耗または自然劣化していることに起因して故障が発生した場合。
（12）本製品をご購入いただいた後の輸送中または保管中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
（13）地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
（14）前各号に掲げるほか、故障の原因がお客様の使用方法にあると認められる場合。
（15）その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理および交換

3. 修理のご依頼をされる場合は、まず、ソフトバンクセレクションお客様窓口（連絡先：0800-111-2247（フリーダイヤル））までご連絡ください。修理に関する詳しいお手続き方法をご案内いたします。
   また、ご連絡いただく際に、下記情報をお手元にご用意ください。
   ［必要な情報］
   （1）返送先（氏名・住所・電話番号［平日昼間の連絡先］）
   （2）製品名
   （3）シリアルナンバー
   （4）故障とご判断した症状・エラーメッセージ（なるべく具体的に）
   （5）発生状況（発生した日・発生した条件等なるべく具体的に）
   （6）発生頻度（発生した回数・発生した時間等なるべく具体的に）
   （7）ご使用環境（パソコン機種名・使用 OS ／ OS バージョン［Windows® 7 等］・周辺機器等）
4. お客様窓口にご連絡いただいた後、お客様窓口からご案内させていただく方法に従い、保証書を本製品に添えてソフトバンクセレクション修理センターまでご送付ください。本製品を送付される場合には保証書にお客様のご住所、お電話番号、およびお名前をご記入ください。なお、お客様からいただいた個人情報は、原則として本製品の修理および交換の目的の範囲内で利用させていただきますが、リコールなど本製品の安全を確保するためにお客様にご連絡する必要性がある場合には、当該情報を利用することがあることをあらかじめご了承願います。その他、個人情報の取り扱いに関しましては、弊社プライバシーポリシーをご参照ください。
   （URL http://www.softbankbb.co.jp/ja/privacy/index.html）
5. ソフトバンクセレクション修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際は、適切な梱包のうえ、紛失防止のため受け渡しの確認ができる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切責任を負いません。また、返送時は輸送時の破損を防止するため、お送りいただいたときと異なる梱包を行う場合があります。その際は、お客様よりお送りいただいたときの梱包部材（箱等）は弊社にて破棄させていただきますのであらかじめご了承願います。
6. 修理のご要請をいただいた本製品については、弊社の判断で同機種の製品（ただし、新品とは限りません）と交換させていただく場合があります。なお、同機種の製品と交換ができないときは、保証対象製品と同等の性能を有する他の製品（ただし、新品とは限りません）と交換させていただく場合があります。
7. 修理により交換された旧部品、または交換された旧製品等は、いかなる場合でも返却いたしません。
8. 記憶メディア・ストレージ製品等において、ソフトバンクセレクション修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わ

保証規定（つづき）

ず、すべて初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品等を修理に出す前に、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。

■免責事項

9. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
10. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益については、弊社は責任を負いません。
11. データの消失または破損等につきましては、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、前 2 項の範囲で責任を負います。

■有効範囲

12. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。また、本製品の日本国外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。
(This warranty is valid only in Japan.)

⚠ 安全に関するご注意	● 水、湿気、ホコリ、油煙等の多い場所には設置しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。 ● 浴室やシャワー室では使用しないでください。本機は防水仕様ではありません。感電や故障などの原因となることがあります。 ● 不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。
ご使用の前には取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。	

愛情点検

長年ご使用の製品の点検を！

熱、湿気、ホコリの影響や、使用度合によっては部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることがあります。

このような症状はありませんか

- ACアダプターのコードが傷んでいる。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 内部に水や異物が入った。
- 正常に動作しなくなった。
- バッテリーが変形している。

▶ **ご使用中止**

故障や事故防止のため、コンセントからACアダプターを抜き、必ずソフトバンクセレクションお客様窓口にご相談ください。

注意事項

●本機を使用できるのは日本国内のみです。
●製品の仕様およびデザインは、改善等のため予告無く変更する場合があります。

販売元：ソフトバンク BB 株式会社
〒105-7304　東京都港区東新橋 1-9-1　東京汐留ビルディング

SP03V01_201111
U01UF055ZZZ(0)

保証書

※お客様	ご住所	〒　　－ お電話番号（　　　）　　－
	（ふりがな） お名前	様

販売店	販売店名　　　　印 お電話番号（　　　）　　－	型　番	SB-SP03-BTMC
		保証期間	ご購入日より6ヵ月
		ご購入日	年　月　日

「※お客様」欄のすべての項目に楷書で明確にご記入ください。「販売店」欄はお買い上げの販売店様でご記入いただくか、ご購入が確認できる証明書（レシート・納品書など）をご提示ください。ご購入が確認できない場合や、記入漏れ、改ざんがある場合、保証書および保証規定は無効となります。ただし、保証期間が無期限の製品では購入日の記入や証明書は不要です。

✂（キリトリ線）